

## 「第5回 高校生の科学研究発表会@茨城大学」を開催しました。

2015年(平成27年)1月10日(土)午前9:30から午後4:30まで、茨城大学水戸キャンパス(人文学部講義棟)を会場に、「第5回高校生の科学研究発表会@茨城大学」を開催いたしました。今年も計67件とたくさんの演題(口頭発表36件、ポスター発表31件)について、250名を超える参加者が大学教員とともに活発な議論を行いました。遠く宮城県からの参加に加え、県域全体から、楽しく独創的な発表が集まる研究会となりました。茨城県教育庁・深澤指導主事のご講評にもあったように、短い発表時間内の中で研究活動のすべてを伝えきれなかった面もあったかもしれませんが、それぞれのグループの苦労や工夫が感じられる研究発表が数多く見られました。そのような発表会を企画できたことを、理学部長はじめスタッフ一同、大変嬉しく思っております。例年のことではありますが、どの演題も高校生の皆さんの努力と、指導されている先生のご尽力が感じられる発表で、大変感銘を受けました。

このような中で一部の発表のみを選ぶのは多少忍びない面もありましたが、審査の結果、閉会式で下記の演題を優秀発表賞として表彰いたしました。

### 優秀発表賞(口頭部門)

「牛久沼再生の糸口を探る:埋土種子を用いた調査・研究」

豊島楽子(茨城県立竜ヶ崎第一高等学校)

「ドジョウの腸呼吸は補助的か？」

佐藤良太(私立清真学園高校)

「メイラード反応における窒素原子の役割」

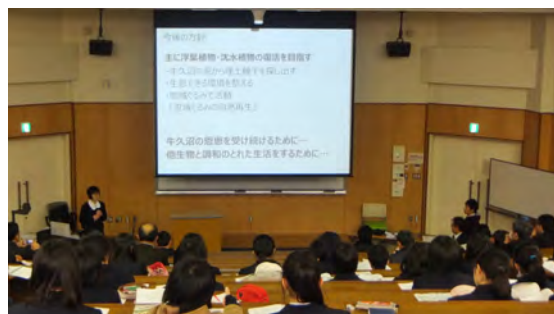
富田季里呼(茨城県立水戸第一高等学校)

「自作装置を使用した小惑星模擬試料回収実験」

阪口友貴(私立茗溪学園高等学校)

「格子路上の最長路計算アルゴリズムの研究」

會澤将洋, 大谷直樹, 中野裕貴(茨城県立水戸工業高等学校)



A 会場での発表風景



熱気あふれるポスター発表の様子

### 優秀発表賞(ポスター部門)

「クマムシの tun 化と温度の関係」

齋藤ゆか, 高橋志帆

(茨城県立水戸第二高等学校)

「膜の張らないホットミルクの作り方」

染谷百香(茨城県立竹園高等学校)



閉会式にて講評を行う理学部長